

クローバー

福山市立加茂小学校
第4学年通信 No.4
令和4年（2022年）
5月25日（水）

がんばったね！運動会

2年ぶりの運動会。実行委員を中心に2週間前から、どうすればかっこよく見えるか、どうすれば成長した自分を見せることができるか 子どもたちが考えながら練習を進めました。授業の中で練習したのは、徒競走1時間・表現（ダンス）7時間です。他は、休憩時間や帰りの会の前に誘い合って自主練習を頑張りました。

運動会当日、4年生は、南校舎ということで他の学年の競技の時も外の熱気を感じながら応援していました。

運動会後に子どもたちが書いた作文を一部紹介します。

十日くらい前から練習が始まりました。まず、覚えるためにお家で音楽を流して、キレキレでおどれるように練習しました。覚えたら手の向きや目線などに気をつけておどりました。学校での練習で気をつけたことは、お家の人にしっかり見てもらえるように体を大きく動かすことを気をつけました。運動会当日、わたしはとっても はらはらどきどきしたけど楽しかったです。一生けん命練習してきた中で一番ダンスもキレキレでかっこよかったとわたしは思いました。そして、発表を終えて、大きなはくしゅを聞いてとっても安心しました。次は五年生でソーラン節をおどります。五年生みんなそろえて、とってもかっこいいダンスをおどれるようがんばります。

ときようそうの後に、ダンスの「フタタ」をおどりました。ときようそうで本気で走ってつかれていたけど、自分のあまったパワーで練習のせいかなをはつきできたと思います。終わった後、みんなもお客さんも自分もうれしくなりました。けっか発表では優勝できなかったけれど、お客さんに楽しんでもらえてすごくうれしい気持ちでした。目標だった「グラウンドをハッピーで思い出にのこるライブ会場にする」を達成できて、楽しんで終わることができました。





わたしが ときょうそうでがんばったことは、さい後まであきらめずに走りつづけることです。けっかは三位でしたが、運動会の前の日にお母さんが

「何番になっても一生けん命走ってくればいいよ。」と言われたのでわたしは三位でもうれしかったです。

次は、ダンスです。ダンスでがんばったところは、おどりを大きくすること、お客さんに楽しんで見てもらうことです。

おどりを大きくするために、手をピツとのばすとおどりが大きくなったのでそれを意きしておどりました。

お客さんに楽しんでもらうためには、え顔をつくりました。そうしたらお客さんも楽しそうでした。来年もがんばりたいです。

久しぶりの運動会で、心ぞうが飛び出そうなくらいドキドキしていました

ときょうそうでは、練習の時いつも四位だったので、本番は三位になりたいと思いました。家でお父さんに、どうやったら速く走れるのか教えてもらってやってみたけど、四位でくやしい気持ちになりました。でも、自分の中では、いつもより速く走れてスッキリした気分でした。

ダンスでは、練習の時先生に

「体育館より運動場の方が広いから、大きくおどった方がお家の人に見えやすいよ。」

と言われていたので、思いっきり大きくおどりました。家でダンスの練習をいっぱいしたので、本番は楽しい気持ちでおどれました。すると、きんちようしていたのがいつの間になくなっていました。

